

輝く場所は 十人十色

一般就労



兒玉 広也さん

職場の人に支えてもらいながら、製造ラインで冷凍ピザを作っています。休まず勤務して、お金を貯めるのが目標です。

昨年12月、障がい者就労継続支援事業所「のぞみ」から一般企業（食品製造・販売会社）に就職。現在は週に5日、1日5時間の勤務に励んでいます。

さまざまな人が暮らすまち、総社。その中には、自分の力を発揮できる場所を見つけようと励んでいる障がいのある人もたくさんいます。そんな皆さんの中から、いくつかの分野で前向きに取り組んでいる人を紹介します。



通勤のため、障がい者就労移行支援金を使って電動アシスト自転車を購入した兒玉さん

清掃



事業所のメンバーが協力して、JR 総社駅と JR 清音駅の清掃を毎日実施



志茂山 優介さん

汚れが残らないように、丁寧な作業を心掛けています。清掃作業は大変ですが、「ありがとう」と声を掛けてもらえるとうれしいです。

障がい者就労継続支援事業所「アグリ・エカロー・星」に勤務。駅の清掃や草取りなどの仕事を行っています。

芸術



鈴木 崇寛さん

洗濯物の仕事と、絵を描くことを両方がんばっています。自分の絵をたくさんの人にってもらいたいです。

障がい者就労継続支援事業所「そうじゃ晴々」に勤務。好きだった絵を描くことを生かし、昨年から作品を使用した商品製作を開始。オリジナル名刺などを販売しています。



市の障がい者雇用施策をPRするラッピングトラックに鈴木さんのデザインが使われた

農業



協力してサツマイモを収穫するグリーンファームで働く皆さん



守屋 貴章さん

自分が育てた野菜を、いろいろな人に食べてもらえると思うとうれしいです。今後も農作業をがんばりたいです。

障がい者就労継続支援事業所「グリーンファーム」に勤務。主に水やりや収穫などの農作業に携わっています。

【写真：障がい者就労移行支援金授与式】

障がい者就労移行支援金は、平成26年度から始まった市の独自施策。障がい者就労支援事業所などから一般企業に就職し、6カ月以上勤務した人に10万円を支給するもの。今年10月までに74人に支給されています。

平成24年1月から今年10月までに

228 団体が視察！

〓 全国から注目される 〓 障がい者千五百人雇用



東京都中野区議会の視察団に施策概要を説明

総社市の障がい者雇用施策を学ぼうと、全国からさまざまな自治体や団体などが視察に訪れています。施策の概要や経緯を説明するほか、就労支援を行う「障がい者千五百人雇用センター」や障がいのある人が働く市内の事業所などを案内することで、総社流の取り組みを伝えています。



山口県長門市議会の視察団が障がい者が働く事業所を見学

障がいのある人の雇用の場創出や就労の安定化を目指し、市は平成23年4月から「障がい者千人雇用」に取り組み、平成29年5月に目標だった1000人の就労を達成。現在は1500

人の就労を目標に、雇用支援や生活の質向上に努めています。市独自の障がい者雇用施策は、全国から注目されています。

「12月3日～9日は障害者週間」

毎年12月3日から9日までは、障害者週間です。この期間に合

わせて、毎年市内で障がい福祉フォーラムが開催されています【12ページに関連記事】。この機会に、障がいの特性や障がいのある人のサポート方法を知り、理解することを考えてみませんか。

問い合わせ 福祉課障がい福祉係（☎0866-9218269）

総社から全国へ

広がる障がい者雇用の輪

全国に広がる
総社の障がい者雇用